

平成30年度研究助成選考結果

(共同研究)

研究代表者		研究課題	研究期間	助成金 (千円)
立命館大学法学部教授	出口雅久 外1人	民事手続の効率化・迅速化・簡易化 ヨーロッパ強制執行法における情報開示手続の 動向について研究調査	平成30年4月1日～ 平成32年3月31日	500
弁護士法人TLEO虎ノ門法律経済事務所	稲田龍樹 外11人	子の最善の利益をめざす家事調停の実践	平成30年1月1日～ 平成31年3月31日	600
琉球大学大学院法務研究科教授	矢野恵美 外1人	受刑者調査からみた男性受刑者と女性受刑者の 違い・受刑者とその子どもとの関係	平成30年1月1日～ 平成31年12月31日	1,000
大阪市立大学大学院法学研究科教授	森山浩江 外2人	預金債権の相続に関する平成28年最高裁決定 後における司法的課題の多面的検討	平成30年12月1日～ 平成32年11月30日	700

(個人研究)

研究代表者		研究課題	研究期間	助成金 (千円)
明治大学法学部専任准教授	黒澤 睦	刑事司法をめぐる立法過程に関するドイツ語圏 諸国との比較法的研究	平成31年8月1日～ 平成33年7月31日	500
一般社団法人沖縄信託協会・代表理事, 司法書士	宮城 直	沖縄県内における民事信託・家族信託活用の実 態把握及び普及推進のための仮説検証	平成31年1月1日～ 平成31年12月31日	150
朝日大学法学部法学科准教授	出雲 孝	ローマ法および近世自然法論における継続的契 約関係の概念とその現代的適用	平成31年1月1日～ 平成31年12月31日	200
大阪市立大学大学院法学研究科准教授	坂口 甲	債権者の責めに帰すべき事由の研究—請負契 約を素材として—	平成31年1月1日～ 平成32年12月31日	500
名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授	山田美香	戦後アジア(儒教圏)において非行少年はどのよ うな存在であったのか—各国・地域の少年犯罪 関係者に対するインタビューから—	平成31年1月1日～ 平成31年12月31日	500